

歯学部 アセスメント・チェックリスト

歯学部の学位授与水準(DP)

DP1	医療人としてのプロフェッショナルリズムを獲得し、患者中心の歯科医療を支える豊かな人間性と倫理観を身につけている。
DP2	歯学及び歯科医療に関する専門的な知識と技能を有し、また、関連医学と最先端歯科医療に関する十分な知識を身につけている。
DP3	歯科医学研究の重要性を理解し、科学的妥当性・問題対応能力・課題探究心・創造性を身につけている。
DP4	多様なニーズのある地域社会や国際社会に貢献する使命感と責任感を身につけている。
DP5	患者や様々な医療従事者との適切なコミュニケーション能力を有し、チーム医療での高い協調性と歯科医師としての役割を理解・実践できる能力を身につけている。
DP6	患者及び医療従事者にとって、良質で安全な医療を提供できる能力を身につけている。
DP7	高度化する歯科医学・歯科医療を生涯にわたり主体的に自己学修し、常に省察し高い次元を求める能力を身につけている。

番号	名称	実施時期	周期	対象	内容、質問項目等	手法	評価者	結果の活用方法	実施者
1	授業アンケート	4月、9月頃	毎年	2～6年生	・授業の満足度 ・授業の理解度 ・学習状況	質問紙	学生	結果を授業担当教員にフィードバックし、教員に教育方法改善の指針を与える際の参考とする。	歯学部
2	成績評価	4月、9月頃	毎年	2～6年生	・成績の点検	履修指導時に点検する	クラス担任	成績をもとに履修指導を行う。	歯学部
3	3年次学修状況調査※	10～12月	毎年	3年生	・学習状況 ・コンピテンシーの習熟度	Webアンケートシステム	学生	教職員に開示して今後の教育制度改革の参考とする。	総合IR室
4	卒業時調査	3月	毎年	6年生	・カリキュラム、卒業研究の満足度等	質問紙	学生	専門科目のカリキュラム改善の参考とする。	歯学部
5	卒業生調査 (OB/OG調査)※	9～1月	毎年	卒業後5,10,15年目の卒業生	・大学教育の有用性と現在の状況	質問紙	卒業生	教職員に開示してカリキュラム改革の参考とする。	総合IR室
6	DPIによるカリキュラム点検	随時	毎年	カリキュラム	・DPを実現できるカリキュラムになっているかの点検	ナンバリング、カリキュラムマップなどによるDPとカリキュラムの相互参照	教務委員会	DPとカリキュラムのバランスが悪い場合はいずれかを調節する。	歯学部

※ 大学IRコンソーシアムによる共通アンケートとして実施するもの。

(大学IRコンソーシアム：平成21年度文部科学省「大学教育充実のための戦略的連携支援プログラム」(GP)に採択された「相互評価に基づく学士課程教育質保証システムの創出—国公立4大学IRネットワーク」を、発展的に継承するために設立された組織。
<http://www.irmw.jp/index.html>)